

みんなで防ごう土砂災害
土砂災害防止月間
6/1→30
 かけ崩れ防災週間 6/1→7



紀伊半島大水害(那智勝浦町立市野々小学校)



明治22年災害復旧工事は郷土の人総出で行われた
 迫戸の巨石積堰堤(田辺市 上秋津地区)



被災者と力を合わせ復旧作業に励む、全国から集まったボランティア(那智勝浦町内)



UAVを使用した深層崩壊地の
 空中電磁調査(田辺市熊野地区)

in 和歌山

令和3年度

第39回 土砂災害防止「全国の集い」

強くしなやかな国土づくりを支える砂防

～紀伊半島大水害から10年、新たなステージへの挑戦～

特別セッション

鼎談

『砂防と観光』

出演者

吉見 圭一(広島県廿日市市宮島支所 支所長)

清水 貞吾(南紀勝浦温泉旅館組合 組合長)

岡本 正男((一社)全国治水砂防協会 副会長)

シンポジウム

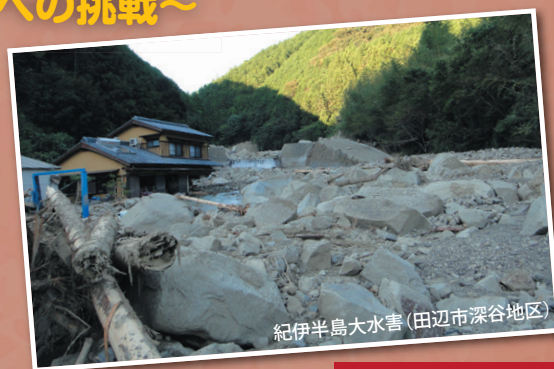
強くしなやかな国土づくりを支える砂防

～紀伊半島大水害から10年、新たなステージへの挑戦～

○基調講演『紀伊半島の自然と人々の暮らしに関わる土砂災害』

講演者: 里深 好文(立命館大学理工学部 教授 防災フロンティア研究センター長)

○パネルディスカッション



紀伊半島大水害(田辺市深谷地区)

主催 国土交通省、和歌山県

CPD・CPDS認定講習

日時

令和3年

8月17日

一般参加入場無料

火

13:00～17:00

会場

紀南文化会館 大ホール(田辺市)

問合せ先

第39回土砂災害防止「全国の集い」運営委員会事務局(和歌山県県土整備部砂防課)

(電話) 073-441-3171

会場には駐車場がありません。ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

天候の状況、新型コロナウイルス感染症対策等により開催方法等の変更もしくは開催を中止する場合があります。

【後援】内閣府、消防庁、文部科学省、厚生労働省、林野庁、全国知事会、全国市長会、全国町村会、NHK、(一社)日本新聞協会、(一社)日本民間放送連盟、(一社)全国治水砂防協会、(一財)砂防・地すべり技術センター、(一財)砂防フロンティア整備推進機構、(NPO)土砂災害防止広報センター、全国地すべりかけ崩れ対策協議会、(一社)斜面防災対策技術協会、(一社)建設広報協会、砂防ボランティア全国連絡協議会、(一社)和歌山県建設業協会、(一社)和歌山県測量設計業協会、(一社)関西地質業協会和歌山県支部、全国治水砂防協会和歌山県支部、和歌山県砂防ボランティア協会、和歌山県市長会、和歌山県町村会、(公財)和歌山県消防協会、(株)テレビ和歌山、(株)和歌山放送

令和3年度(第39回) 土砂災害防止「全国の集い」プログラム

本催事はCPD・CPDSの認定講習です

8月17日 土砂災害防止「全国の集い」

連携行事(午前中) 和歌山県砂防工事施工技術等連絡会 紀南文化会館(研修室)

- 12:00 ■開場(ドアオープン) / 紀南文化会館 大ホール
■ポスターコンテスト『全国からの土砂災害対策 事例報告』
- 13:00 ■開会式典
1) 挨拶: 国土交通大臣、和歌山県知事、来賓(国会議員等)
2) 紀伊半島大水害をふりかえる
3) 土砂災害防止功労者表彰式
- 14:05 ■特別セッション
鼎談『砂防と観光』
出演者: 吉見 圭一(広島県廿日市市宮島支所 支所長)
清水 貞吾(南紀勝浦温泉旅館組合 組合長)
岡本 正男((一社)全国治水砂防協会 副会長)
聞き手: 笠野 衣美(フリーアナウンサー)
- 14:45 (休憩15分)
- 15:00 ■シンポジウム 強くしなやかな国土づくりを支える砂防
～紀伊半島大水害から10年、新たなステージへの挑戦～
○基調講演 『紀伊半島の自然と人々の暮らしに関わる土砂災害』
講演者: 里深 好文(立命館大学理工学部 教授 防災フロンティア研究センター長)
○パネルディスカッション
コーディネーター 松本 浩司(NHK解説主幹)
パネリスト 藤田 正治(京都大学防災研究所 教授)
パネリスト 原 和男(紀州熊野地域づくり学校 校長)
※付き添い 柳瀬 理孝(紀州熊野地域づくり学校)
パネリスト 森川 智(和歌山県 砂防課長)
コメンテーター 今井 一之(国土交通省 砂防部長)
- 16:45 ■ポスターコンテスト表彰式
- 17:00 ■閉会 挨拶: 全国治水砂防協会 和歌山県支部長

※出演者／プログラム名称等は予告なく変更となる場合があります。

■開催主旨

日本は、地殻変動や火山活動などにより形成された地形の変化と、国土の約7割を占める山地・丘陵地が森林で覆われた自然の風景の美しさを持っており、自然という面からは大変恵まれている国です。しかし、その反面、急流河川が多く、地質的に脆弱な日本列島は、台風や集中豪雨などの気象条件によって土砂災害が発生しやすい厳しい環境にあります。

特に、近年、気候変動に伴う集中豪雨の増加によって、日本各地で激甚な土砂災害が頻発しており、毎年、人的被害が発生しています。

このため行政は、土砂災害による犠牲者ゼロを目指して、土砂災害警戒区域等の指定や避難誘導のための様々な情報発信を行うとともに、「いのち」と「くらし」を守り国土を保全するための砂防事業を実施しています。

今回の「全国の集い」では、紀伊半島大水害から10年の節目を迎え、土砂災害警戒区域等の指定が完了した和歌山県において、実効性のある避難活動を行うにはどうすればよいかを考えるとともに、新型コロナウイルスの拡大に伴い観光地等の地方へと人の流れが変化する新たなステージにおいて、地域の安全を確保する砂防の役割と大切さについて意見交換することにより、今後の土砂災害に対する防災力の向上を目的として開催するものです。



ご来場の際には、公共交通機関をご利用ください。

8月18日 現地研修会

本催事はCPD・CPDSの認定講習です。

9:00 JR紀伊田辺駅周辺 出発 → 和歌山県土砂災害啓発センター(那智勝浦町) → ねぼけ堂(昼食: 弁当) → 那智大滝、熊野那智大社等 → 那智川直轄砂防事業 → 15:00 JR紀伊勝浦駅 → 17:00 JR紀伊田辺駅 → 17:30 南紀白浜空港

※行程は変更になる場合があります。



那智川水系鳴子谷川
砂防堰堤



和歌山県
土砂災害啓発センター

参加申込み要領

◎参加をご希望の方は、下記「和歌山県砂防課Webサイト」からお申し込みください。

8月17日のメインプログラム(ポスターコンテスト、開会式典、特別セッション、シンポジウム)のみの参加の場合、当日受付もできますが、新型コロナウイルス感染症対策のため、入場を制限させて頂く場合がございます。その際は事前申込者を優先とさせていただきます。ご了承ください。

和歌山県砂防課 Web サイト

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/080600/tsudoi/tsudoi.html>

※または、「和歌山県砂防課」で検索してください。



◎現場研修会に参加する場合、下記の費用が必要です。必ず事前に申込Webサイトからお申し込みください。

8月18日(水) 現地研修会 ¥5,000(保険料、消費税込)

及び別途昼食代¥1,000(消費税込)

※昼食はご用意いたします。昼食代金は昼食会場で各々お支払いください。

◎申込Webサイトから宿泊の事前手配も可能です。

参加登録締め切り (調整中)

《お問い合わせ先》 第39回土砂災害防止「全国の集い」運営委員会事務局
(和歌山県県土整備部砂防課) 電話073-441-3171 担当: 大橋、岩野